

私のSDGsを紹介します！

吉川 美加さん × SDGs

SDGsというと、何か新しいこと、難しいことと考えがちですが、山都町をはじめ、田舎のまちや村では先人たちが日々の暮らしの中であたりまえにやってきたことばかりです。

あまりに便利さを追求した現代の暮らしが、地球環境を悪化させています。古い時代のシンプルな暮らしに回帰すること、少しの不便さを楽しむ余裕があることが、少しずつ積み重なれば地球の寿命を延ばすことになるのではないのでしょうか。

マイバッグを利用すること、水筒を持ち歩くこと、料理を作り過ぎないこと、すべては習慣づけるまでが大変ですが、一旦身に付ければストレスは無くなります。がんばろう！山都町！

SDGs 未来都市山都町



私の取り組み「日々の暮らしの中で」



生ごみを活用した堆肥生成事業への参加家庭を募集します。

SDGsの取り組みの一つとして、資源の循環を図るためのモデル事業を実施します。各家庭から燃えるごみとして出されている生ごみを堆肥へと循環させ、家庭でSDGsに取り組んでみませんか。

- ▼参加資格：どなたでも参加できます。(先着 30 名)
- ▼参加費：無料 (堆肥生成キット一式お渡しします。)
- ▼実施期間：令和3年11月～令和4年1月頃
- ▼その他：実施前には説明会を開催します。
 - ・各家庭で2か月間程度、生ごみを投入していただきます。
 - ・熟成後の堆肥はご協力いただいた各家庭へお配りしますのでご活用ください。
- ▼申込方法：役場企画政策課までメールまたは電話にてお申込ください。(氏名、住所、電話番号、メールアドレスをお伝えください。Mail: kikaku@town.kumamoto-yamato.lg.jp)

問合せ先 企画政策課 ☎ 72-1214

全国へそのまち協議会は、「へそ・中心・重心」などの個性豊かな地域資源を持つ全国9市町村で構成され、山都町も「九州のへそ」として加盟し、相互の交流を深めながら魅力ある地域づくりに取り組んでいます。

コロナ禍の中、新たな交流を図るために、広報誌の紙面交換を実施し、相互の住民に向けたPR活動に取り組みます。第3回目は「日本列島の中心」栃木県佐野市をご紹介します。

へそのまちからこんにちは

全国へそのまち協議会 参加団体紹介

栃木県佐野市

— 水と緑にあふれる北関東のどまん中 —

佐野市は栃木県南西部に位置し、首都圏から70km圏内にあります。自然豊かな北部と都市的基盤の南部で構成される面積356.04km²、人口約116,000人の都市です。

緑豊かな森林、美しい清流、農産物など、四季を通して多くの自然に恵まれています。また、数多くの名所旧跡があり、その歴史の深さと文化を感じることができます。

「日本列島の中心点^(*)」が佐野市作原町にあることを独自の調査で発見したことに由来しております。

*北海道の最北端(稚内市・弁天島)と九州の最南端(佐多町・大輪島)からそれぞれ同じ距離となる太平洋側と日本海側の海岸線上の2点を結んだ線の中点



▲体験型宿泊施設蓬山ログビレッジに設置された「日本列島中心の地」の礎

佐野市のおすすめスポット



佐野らーめん
青竹で打った不揃いのちぢれ麺が醤油味のあっさりスープと絶妙にからみ合います。市内には150店舗以上のラーメン店があります。



道の駅どまんなかためま
駅名は「日本列島の中心」に由来し、今年20周年を迎えます。新鮮な野菜類や物産品、手作りジェラート、パンが人気です。



出流原弁天池
ミネラルが豊富で透明度の高さから日本名水百選に選ばれています。優雅に泳ぐ鯉の姿と緑豊かな眺望が神秘的です。

問い合わせ先

佐野市観光スポーツ部観光立市推進課観光立市推進係
TEL 0283-27-3011 FAX 0283-20-3029
MAIL kankous@city.sano.lg.jp HP http://city.sano.lg.jp/

